

# 福島 活動報告

全学連福島現地行動隊  
fzengakuren@yahoo.co.jp  
<http://www.zengakuren.jp/>

2/25～26 福島大入試で

## 3・11大集会への参加を呼びかけました

2月25～26日は福島大の前期入試。私たちは受験生に3・11大集会を呼びかけました。

25日は大雪。ですが多くの受験生がチラシを受け取り、原発再稼働反対の署名をしてくれます。稼働中の原発はたったの2基であることを知ると、「なくしても大丈夫ですね」と署名していく受験生も何人かいます。二日間で署名は34筆集まりました。ありがとうございました!

今年の受験生は、福島県内からの受験者が例年より多いそうです。志願者全体も増えています。その理由は、「復興のことや原発問題に関わりたくて福島大を受験した」(!)という県外からの受験生の声によく示されていると思います。

学生には原発をとめ社会を変える力があります。だからこそ、受験生・学生のこういった積極的な思いを、国や県、大学当局は「復興ビジネス」とか「復興のために原発は必要」とかいったものに絡め取ろうとしています。そういった論調を吹く飛ばしていくためにも、原子カムラを解体するためにも、学内から声をあげていくことが必要です。

受験生のみなさん、お疲れ様でした。ぜひ福大に入学して、原発をなくしていくために全学連とともに力を合わせましょう。(ふ)



**2万人結集で原発政策にトドメを!**  
**あと1週間、全力で参加呼びかけを!**

# 郡山市でも宣伝しています

## JRの郡山工場でビラまきしました

2月27日は、JR郡山工場で朝、通勤してくる労働者にビラ撒きをしました。国労郡山工場支部書記長の橋本光一さんと！

門を通った95%の人が受け取るというビラの受け取りの良さで、驚きました。自転車に乗ってても、バイク・車に乗ってても (!! )受け取ってくれます。平成採の労働者も受け取ります！橋本さんの職場での頑張りを感しました。

JR郡山工場自体は大きかったです。



その後、郡山駅前にて、3・11福島県民大集会の宣伝と反原発署名の街宣を行いました。1時間半で、ビラ200枚、署名57筆集まる！！討論の輪がどんどんできます。原発や放射能に対する不安、国に対する怒りが吹き出んばかりです。

話をいろんな人としたのですが、「家族は自主避難でバラバラにされた。自分も家族と一緒に暮らしたい、放射能下で暮らしたくはない、だけど、仕事がある。」「将

来、病気になるか不安。自分は国から切り捨てられ、モルモットにされる。ほんと、惨めでたまらない。」と涙を流しながら、話してくれた方がいました。もう、本当に悔しいです。「放射能は健康に害はない」「ニコニコ笑っている人には放射能は来ない」と公の場で言う広大の神谷・長崎大の山下がやっていること、ほんとほんと、心の奥底から許せません。街宣して福島の人と話すたびに、自分の大学である広大で学生運動を大きくしたい！と思います。

※福島では、「放射線健康リスク管理アドバイザー」＝神谷(広島大教授)、山下(長崎大教授)が「福島の放射能は健康に影響はない」「100ミリシーベルト以下なら安全」「避難の必要はない」と講演会を各地で開き、放射能は安全キャンペーンを行っています。そのため、国が無償で避難させない・事故の補償をさせない一役を担っています。

他にも、「市や県に除染の方法を提案しているのに、相手にされない。だから、自分たちで除染の方法を試している。」というお母さんや、高校生4人組のうち、一人が「署名しよう！」と呼びかけて、友達と署名をしてくれる人もいました。

原発再稼働阻止から廃炉へ！

3・11郡山へ集まろう！ (い)